

安全データシート

規格 (EC) No. 453/2010 準拠

発効日 : 2015/08/04
SDS No : 1049265
データ改訂 : 2018/01/09
改訂番号 : 3
- Japanese -

Nordson EP2オイル

第1項 : 純物質/混合物の名称および企業の名称

1.1. 製品ID

製品名 : Nordson EP2オイル

1.2. 当該純物質または混合物の関連特定用途および使用禁止用途

1.3. 安全データシート発行者の詳細

メーカー

Enviro.blend, Inc.

P. O. Box 329

Springfield, TN 37172

電話番号 : 615-382-8215

電子メール : envioblend@birch.net

1.4. 緊急連絡用電話番号

ChemTel (米国、カナダの運送) - 1-800-255-3924 (連絡窓口 # MIS1186925)

第2項 : 危険有害物の要約

2.1. 純物質または混合物の分類

規格 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に準拠する分類

: EC基準では危険と分類されていません。

2.2. ラベル要素

危険有害性なし

2.3. 他の危険有害性

差し迫った問題点 : 考えられません。

第3項 : 組成/成分情報

3.1. 純物質

該当なし

3.2. 混合物

化学名	CAS	EINECS番号	重量%	規制 (EC) による分類 No 1272/2008 [CLP]
溶剤脱ワックス重質飽和炭化水素石油蒸留物	64742-65-0	265-169-7	60 - 100	分類なし
蒸留物、石油、水素化生成軽質	64742-47-8	265-149-8	0.1 - 1	吸引危険カテゴリー1; H304
ジアルキルジチオリン酸亜鉛	68649-42-3	該当なし	1 - 1.25	分類なし

追加情報 : IP346によれば、高精製鋳物油は、3% (w/w) 未満のDMSO抽出物を含みます。IP346。

危険有害性情報の全文は第16項を参照してください。

第4項 : 応急処置

4.1. 応急処置の説明

眼に入った場合

: 少なくとも15分間、十分な水で洗浄します。
水が眼の表面と瞼内を洗い流していることを確認してください。刺激がなくならない場合は医師の手当てを受けてください。

安全データシート

規格 (EC) No. 453/2010 準拠

発効日：2015/08/04
 SDS No：1049265
 データ改訂：2018/01/09
 改訂番号：3
 - Japanese -

Nordson EP2オイル

皮膚が触れた場合	: 石鹼と水で洗い落とします。刺激がひどくなるか、 なくなる場合は医師の手当てを受けてください。
摂取した場合	: 大量に飲みこまない限り、通常は治療は必要ありません。ただし、医師と相談することが最良です。
吸い込んだ場合	: 一般使用条件下では治療は必要ありません。症状が残る場合には、医師に相談してください。

4. 2. 最も重要な急性および慢性の症状および影響

眼	: わずかに眼の炎症原因となります。
皮膚	: 長時間接触すると油座瘡/炎症が起きる場合があります。
摂取	: 工業用の使用では考えられません。
吸引	: めまいを招くことあり。

4. 3. 何らかの即時医療処置および特別治療の必要性を示す兆候

第5項：火災時の措置

5. 1. 消火媒体

5. 2. 純物質または混合物から発生する特別な危険有害性

危険な燃焼生成物	: 二酸化炭素および一酸化炭素を含む有害な分解生成物。
爆発の危険	: 考えられません。
爆発火災	: 考えられません。
静電放電への反応	: 決まっていない
衝撃に対する反応	: なし

5. 3. 消防士向けアドバイス

消火用機器	: 許可済みの呼吸装置(エアボンベ等)を着用のこと。
-------	----------------------------

第6項：漏出時の措置

6. 1. 個人的予防措置、保護具および応急処置法

特別保護具	: 8項を参照。
流出時の注意	: 溜まり水に近づけないこと。

6. 2. 環境予防措置

6. 3. 封じ込めと洗浄の方法と資材

少量のこぼれ	: 水路につながる雨水管や溝に流れ込むことがないようにしてください。
大量のこぼれ	: 漏れを止める。こぼれ個所の拡大を止め、不活性の吸着性材質で覆い、こぼれを集めて適切な廃棄用容器に入れます。

6. 4. 他の項の参照

第7項：搬送と保管

7. 1. 安全な搬送のための予防措置

搬送	: 容器が空になった後も、MSDS/ラベルの注意事項に従ってください。製品残滓が残っている場合があります。
保管	: 容器にきっちりと封をして、乾燥した、通気の良い場所で保管してください。

安全データシート

規格 (EC) No. 453/2010 準拠

発効日 : 2015/08/04
 SDS No : 1049265
 データ改訂 : 2018/01/09
 改訂番号 : 3
 - Japanese -

Nordson EP2オイル

7.2. 配合禁忌を含めた安全保管条件

保管温度	: 室温で保管してください。	
静電蓄積の危険	: この製品は静電気を蓄積する可能性があります。	大量の搬送作業には、適切な接地および結合手順を使用してください。
保存寿命	: 購入日から48か月間	

7.3. 特定の最終用途

第8項 : 曝露防止および保護措置

8.1. 管理パラメーター

8.2. 曝露防止

眼/顔面の保護	: 保護メガネ/防塵ゴーグルを着用してください。	
皮膚の保護	: 不浸透性手袋を着用してください。	
呼吸保護	: 通常作業には必要なし。ミスト蒸気の発生が予想される場合には、認可された呼吸装置を使用してください。	
防護服	: 不浸透性防護服防護服の種類は、特定の作業現場で使用される濃度と量に従って選択する必要があります。	
労働衛生実践	: 正しい工業的安全衛生実践に従って取り扱ってください。休憩前、および、終業時には手を洗ってください。	
その他の予防措置	: 付近に洗眼設備を設けてください。	

第9項 : 物理的および化学的性質

9.1. 基本的な物理および化学特性に関する情報

物理的状态	: 液体
外観	: 濃緑色
色	: 濃緑色
匂い	: 僅かな炭化水素臭
臭気限界	: 該当データなし
pH	: NA = 該当しません
融解温度	: NA = 該当しません
凍結温度	: 該当データなし
沸騰温度	: > 280° C (536° F)
引火点	: 250° C (482° F) クリーブランドオープンカップ法
気化率	: 該当データなし
引火性限界	: 1~10
蒸気圧	: 20° C/68° F時0.5Pa (推定)
蒸気濃度	: 通常=0.895 (15° C/59.0° F時)
密度	: 15° C (59° F) 時7.49ポンド/ガロン、15° C (59° F) 時895 kg/m3

安全データシート

規格 (EC) No. 453/2010 準拠

発効日 : 2015/08/04
 SDS No : 1049265
 データ改訂 : 2018/01/09
 改訂番号 : 3
 - Japanese -

Nordson EP2オイル

比重	: 0.895
水溶性	: 実質的に不溶性
分配係数 : n-オクタノール/水	: >6 (類似製品の情報に基づく)
自然発火温度	: 320° C (608° F)
熱分解	: 該当データなし
流動点	: ~ - 15° C
体積当たりの重量	: 7.49ポンド/ガロン
酸化特性	: 該当データなし

9.2. その他の情報

(VOC) : VOC (揮発性有機化合物) ではありません

第10項 : 安定性および反応性

10.1. 反応性

反応性 : 不明。

10.2. 化学的安定性

化学的安定性 : 一般使用条件下で安定。

10.3. 危険な反応の可能性

危険な反応の可能性 : 適切に保管および取り扱われた場合 : 不明。

10.4. 回避条件

回避条件 : 過剰な熱、火花および火炎。

10.5. 配合禁忌の材質

配合禁忌の材質 : 酸化剤

10.6. 危険な分解生成物

危険な分解生成物 : 一般使用条件下ではない、燃焼時に炭素の酸化。

第11項 : 毒性情報

11.1. 毒性学的影響に関する情報

急性

経皮膚LD50 : >5000 mg/kg (ウサギ)

経口LD50 : >5000 mg/kg (ねずみ)

発癌性

化学名	IARC ステータス	その他	一般的毒性
溶剤脱ワックス重質飽和炭化水素石油蒸留物	非発癌性物質	非発癌性物質	IP346によれば、高精製鉱物油は、3% (w/w) 未満のDMSO抽出物を含みます。したがって、ACGIHグループA4、IARC 3およびGHS/CLPにより発癌物質には分類されません。

備考 : 発癌物質とは考えられない。製品は、動物の皮膚塗布で発癌性ではないことを示す

安全データシート

規格 (EC) No. 453/2010準拠

発効日：2015/08/04
 SDS No：1049265
 データ改訂：2018/01/09
 改訂番号：3
 - Japanese -

Nordson EP2オイル

タイプの鉱物油を含みます。

生殖毒性 : 考えられません。

その他の情報 : 使用のオイルは、使用中に蓄積される有害な不純物を含んでいることがあります。そのような不純物の凝縮は使用状況に応じて、健康ならびに廃棄における環境への危害となることがあります。使用するすべてのオイルは注意して取扱い、可能な限り肌との接触を避けてください。動物実験では、使用済みのエンジンオイルに連続的に接触すると、皮膚癌の原因となります。

第12項：環境影響情報

12.1. 毒性

毒性 : この製品の生態毒物学データはまだ確定されていません。記載の情報は、類似製品のコンポーネントの知識および生態毒物学データをベースとしています。他に表示がない限りは、紹介されるデータは製品全体を代表するものであり、個々の成分ではありません。

水性毒性 (急性)

備考 : 混合物はほとんど溶解しない。水中生物に物理的に付着可能。ほとんど非毒性と考えられます。LL/EL/IL/50>100 mg/L (水中生物に対し) L/EL/50水性試験抽出物作成に必要な生成物質の呼び量として表わされます。鉱物油は1mg/L未満の凝縮において水中生物に慢性症状をもたらさないことが推測されます。

12.2. 残留性と分解性

残留性と分解性 : 容易に生分解するとは考えられません。主な成分は本質的に分解可能ですが、製品内のいくつかのコンポーネントは環境内で維持します。

12.3. 生体内蓄積の可能性

生体内蓄積の可能性 : 潜在的に生体内蓄積するコンポーネントを含みます。

12.4. 土壌中の移動性

土壌中の移動性 : ほとんどの環境条件下で液状。土壌内に入ると土壌粒子に吸着されて流動しません。水面上で漂う。

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

12.6. 他の副作用

概評 : 製品は非揮発性成分の混合物であり、大量に空気中に放出されることは考えられません。オゾン層破壊係数、光化学オゾン生成係数、地球温暖化係数があるとは考えられません。

第13項：廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

製品廃棄処理 : 使用または化学的に再処理できない物質は、適用されるすべての政府規制に従って、認可された施設で廃棄されなければなりません。

処理方法 : 回収または再利用は可能です。排出物質の毒性および物理特性を判断して、適切な廃棄物クラスと適用される規制に適合する廃棄方法を決定することは、廃棄物排出者の責任です。環境中、下水、水路に放出してはなりません。

空容器 : 免許を持つ容器リサイクル業者に依頼してください。

安全データシート

規格 (EC) No. 453/2010 準拠

発効日 : 2015/08/04
 SDS No : 1049265
 データ改訂 : 2018/01/09
 改訂番号 : 3
 - Japanese -

Nordson EP2オイル

第14項：輸送上の注意

14.1. UN番号

UN番号 : なし

14.2. 国連正式出荷名

国連正式出荷名 : 規制なし

14.3. 輸送の危険性クラス

基本危険物クラス/区分 : 輸送の規制なし。

14.4. 梱包グループ

梱包グループ : なし

14.5. 環境危険

海洋汚染物#1 : なし

14.6. ユーザー用特別予防措置

ADR-道路輸送 : 不明

RID-鉄道輸送 : 不明

IMDG-海上輸送 : 不明

IATA-航空輸送 : 不明

14.7. マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書IIおよびIBCコードに順じたバルク輸送

バルク輸送 : なし

第15項：規制情報

15.1. 該当純物質または混合物に関する安全、衛生および環境規制/法律

国の規制 (ドイツ) (WGK) 分類 : WGK 2 - 水への危険性 (付録2、VwVwS、準備)。

15.2. 化学物質安全性評価

第16項：その他の情報

危険有害性情報関連 (番号および全文)

: 吸引Haz., Cat. 1 : 吸引性呼吸器有害性、カテゴリー1
 H304 : 飲みこんで気道に入った場合は致死性となる場合があります。

発行理由

: GHSフォーマット

改訂の概要

: この安全データシート (SDS) は2016/04/13付SDSを置き換えます。改訂 : 第15項 : (WGK) 分類。

データソース

: SDSは、本製品の処方に使用される原材料の 製造者から供給された製品情報およびSDS情報を使用して編纂されます。

追加SDS情報

: この文書で使用される標準略語および頭字語は、参考文献 (たとえば、科学事典)

安全データシート

規格 (EC) No. 453/2010 準拠

発効日 : 2015/08/04
SDS No : 1049265
データ改訂 : 2018/01/09
改訂番号 : 3
- Japanese -

Nordson EP2オイル

および/またはWebサイトから検索することができます。以下にリストされた頭字語および略語が、すべて安全データシートに使用されているとは限りません

凡例 :

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists (米国産業衛生監督官会議)

AICS : Australian Inventory of Chemical Substances (オーストラリア化学物質目録)

ADN : European Agreement concerning the international carriage of dangerous goods by inland waterways (危険物の国際内陸水路輸送に関する欧州協定 (ADN))

ADNR : ライン川に特化したADN

ADR : European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road (危険物の国際道路輸送に関する欧州協定)

ASTM : American Society for Testing and Materials (米国材料試験協会)

BEL : Biological Exposure Limits (生物学的曝露制限)

BTEX : ベンゼン (benzene) 、トルエン (toluene) 、エチルベンゼン (ethylbenzene) 、キシレン (xylene)

CAS : Chemical Abstracts Services (ケミカルアブストラクツサービス)

CEFIC : European Chemical Industry Council (欧州化学工業連盟)

CLP : Classification Packaging and Labelling (分類表示包装)

COC : Cleveland Open-Cup (クリーブランド開放式試験)

DIN : Deutsches Institut für Normung (ドイツ工業規格)

DMEL : Derived Minimal effect Level (導出最小毒性量)

DNEL : Derived No Effect Level (導出無毒性量)

DSL : Canada Domestic Substance List (カナダ国内物質リスト)

EC : European Commission (欧州委員会)

EC50 : Effective Concentration Fifty (50%効果濃度)

ECETOC : European Center on Ecotoxicology and Toxicology of Chemicals (欧州化学物質生態毒性及び毒性センター)

ECHA : European Chemicals Agency (欧州化学品庁)

EINECS : The European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances (欧州既存化学物質目録)

EL50 : Effective Loading Fifty (50%効果負荷)

ENCS : Japanese Existing and New Chemical Substances Inventory (化審法の既存化学物質リスト)

EWC : European Waste Code (欧州廃棄物コード)

GHS : Globally Harmonised system of Classification and Labelling of Chemicals (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) DMSO : ジメチルスルホキシド

EU : European Union (欧州連合)

IARC : International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関)

IATA : International Air Transport Association (国際航空運送協会)

IC50 : Inhibitory Concentration 50 (50%阻害濃度)

IL50 : Inhibitory Level Fifty (抑制レベル50)

IMDG : International Maritime Dangerous Goods (国際海上危険物規則)

INV : Chinese Chemicals Inventory (中国化学物質インベントリー)

IP346 : Institute of Petroleum Test Method NO 346 for the determination of polycyclic aromatics DMSO-extractables (英国石油協会試験方法346 -

安全データシート

規格 (EC) No. 453/2010 準拠

発効日 : 2015/08/04
 SDS No : 1049265
 データ改訂 : 2018/01/09
 改訂番号 : 3
 - Japanese -

Nordson EP2オイル

多環芳香族炭化水素DMSO抽出物の判定)
 KECI : Korea Existing Chemicals Inventory (韓国既存化学物質目録)
 LC50 : Lethal Concentration Fifty (半数致死濃度)
 LD50 : Lethal Dose Fifty (半数致死量)
 LL/EL/IL : Lethal Loading/Effective Loading/ Inhibitory Loading (致死負荷/影響負荷/抑制負荷)
 LL50 : Lethal Loading 50 (半数致死負荷)
 MARPOL : International Convention for the Prevention of Pollution from Ships (船舶による汚染防止のための国際条約)
 NIOSH : National Institute of Occupational Safety and Health
 NOEC/NOEL : No observed Effect Concentration / No observed Effect Level (無影響濃度/無影響量)
 NOHSC : National Occupational Health and Safety Commission
 OE_HP : Occupational Exposure - High Production Volume (職業暴露-高生産量)
 PBT : Persistent, Bioaccumulative and Toxic (難分解性、生物蓄積性および有毒性)
 PICCS : Philippine Inventory of Chemicals and Chemical Substances (フィリピン既存化学物質リスト)
 PNEC : Predicted No Effect Concentration (無影響濃度予測値)
 REACH : Registration Evaluation and Authorization of Chemicals (化学物質の登録、評価、認可と制限)
 RID : Regulations Relating to International Carriage of Dangerous Goods by Rail (危険物の国際鉄道輸送に関する規則)
 SKIN_DES : Skin Designation (皮膚指定)
 STEL : Short Term Exposure Limit (短時間ばく露限界)
 TRA : Targeted Risk Assessment (ターゲットリスク評価)
 TREGS : Technical Rules for Hazardous Substances
 TSCA : US Toxic Substances Control Act (米国有害物質規制法)
 TWA : Time-Weighted Average (時間荷重平均)
 vPvB : Very Persistent and Very Bioaccumulative (極めて難分解性で高い生物蓄積性)
 NTP : United Nations Toxicology Program (国際連合トキシコロジープログラム)
 OSHA : Occupational Safety and Health Act (労働安全衛生法)
 HMIS : Hazardous Materials Identification System (危険有害性物質識別システム)
 NFPA : National Fire Protection Association (米国防火協会)

製造者の免責条項

- ： 使用の条件あるいは方法は当社の制御を超えるため、Enviroblend社はこの材質の使用に関するいかなる保証もせず、またいかなる責任も負いません。ここに記載の情報は、メーカーあるいは提示の技術ソースから提供されています。情報は事実で正確ではありますが、すべての記載事項あるいは推定は、情報の精度、材料使用時の危険性あるいは使用による結果について公にも暗黙にも保証されるものではありません。すべての適用可能な使用国と地域の法令/規定への遵守はユーザーの責任においてなされます。